

# 周南市立 新南陽市民病院だより

電話：0834-61-2500

FAX：0834-61-2501

メールアドレス：renkei@city-hp.or.jp

ホームページ：http://www.city-hp.or.jp



## 新南陽市民病院の基本理念

### 市民に奉仕する医療

1. 市民のための「地域病院」であること
2. 医療及び健康を求める全ての人々に、親しまれる「開かれた病院」であること
3. 健康・福祉との連携にも積極的に寄与し、「市民コミュニティー」を形成すること
4. 病院も進歩と変化に対して、発展し、成長し続ける「伸びゆく病院」であること

### 新南陽市民病院の特徴

当院の管理運営は「公設民営方式」で指定管理者制度に基づき公益財団法人医療公社に委託され、自治体の「信用力」と民間の「柔軟性・機動性・経済性」を活かしながら、管理運営を行っています。

また、施設医療環境面においては、外来診療機能部門の集中、病室の快適な居住性や診断精度の高いMRI、マルスライスCT、血管造影装置など最新の機種を備えています。

### 目次

### CONTENTS

部門紹介 .....	2
特 集 .....	3
看護部・老健だより .....	4
薬剤部・中央部だより .....	5
みなさまの声・糖尿レシピ .....	6
地域連携室だより・医事統計 .....	7
外来診察一覧表 .....	8



## 部門紹介

### 地域連携室

～医療ソーシャルワーカー 藤田 裕子～

地域連携室では、病気や治療内容、介護保険などの社会福祉制度に関する相談業務や、他病院の受診予約、入院・転院調整、診療情報提供書管理等の病診連携業務、地域住民に向けて健康づくりの啓発活動などを行っています。また、入院時のスクリーニングを基に、退院後安心して自宅で生活してもらうために、行政やケアマネージャー、訪問看護等多職種の関係機関と密に連携を取りながら、退院支援もしています。退院前カンファレンスも随時行い、医療ニーズの高い方の在宅支援も多く行っています。

医療・介護・福祉をトータルで提供することにより、住み慣れた地域ですっと暮らすことができる地域包括ケアシステムを目指し日々の業務に邁進している地域連携室のメンバーは、室長の医師、室長補佐の看護師、社会福祉士2名（1名は産休中）事務員1名です。

なお、地域連携室は、地域の方々と顔の見える関係づくりをしたいと考えておりますので、今後ご指導とご鞭撻をお願いいたします。



### 栄養管理室

～管理栄養士 主査 増本 久美子～

栄養管理室は、2階エレベーターを降りて右側(左側は売店や食堂)の奥まった所にあります。厨房は南側に面していますのでとても明るく広々としています。この場所で、病院に入院されている患者さんや外来透析の患者さん、介護老人保健施設ゆめ風車の入所者さんやデイサービス利用者さんの食事を作っています。スタッフは、病院管理栄養士2名、老健管理栄養士1名で、厨房業務は栄養メデックスが行っており、栄養士5名、調理師5名、調理補助（洗浄含む）17名の計27名が従事しています。



入院患者さんの食事は治療の一貫であり、楽しみの一つとしての役割を果たすべく、献立、調理等日々奮闘しております。また四季折々の行事を盛り込み、「食事が来るのが楽しみ！」と言っていただけるようこれからも頑張っています。

私たち病院栄養士は、チーム医療の一員として自分たちにできることは何なのかを考え、患者さんや病院スタッフから今まで以上信頼してもらえよう知識や技術の習得をしていきたいと思っております。また、老健栄養士は、聞き取り、アセスメントをしながら入所者さん個々の状態にあった食事を提供し、楽しく喜んでいただけるよう気を配っていきます。

食事のことで疑問を持たれている方は、気兼ねのないスタッフばかりなのでお気軽にお声をかけてください。

# 特集

## 「膝関節の痛み」について

整形外科医長 武藤 正記

今回は、お年に伴う「膝関節の痛み」についてのお話です。

「健康」と言いますと、「肝・腎」といわれるように内臓が一番に注目されますが、「四肢」が健康でなければ「体」の健康を維持し自立した生活を送ることはできません。四肢の中で、年齢による障害が最も現れてきやすいのが「膝関節」です。

関節というのは体の至るところにあり、お年に伴い軟骨の変性・磨耗が起こってきます。進行すると関節が変形してきます。これを「変形性関節症」と言います。そのうち、膝関節は症状を有する頻度が最も高く、40歳以上の20%以上に存在するという報告もあります。主な症状は痛みや水腫で、症状が進むと膝の動きが制限され、膝が伸びなくなったり正座ができなくなったりします。末期には膝の痛みや変形により歩行が困難となります。

診断は、問診や診察、レントゲン撮影などで総合的に行います。予防・注意点としては、筋力訓練、減量（肥満であれば）、過度な負担の軽減（長時間の正座や膝を地面についての作業、膝を深く曲げての作業をさける。膝を冷やさない。）などがあります。治療としては、内服薬（消炎鎮痛剤）や外用薬（湿布薬や塗り薬）、関節内注射（ヒアルロン酸など）、理学療法（大腿四頭筋の強化訓練、関節可動域改善訓練、温熱療法）、装具療法などを組み合わせて行います。これらの治療を行っても痛みや日常生活の支障が大きくなっていく場合には手術治療を行います。

お年をとっても、命が尽きる直前まで「自立した生活を送りたい」というのは、誰もが願うことです。四肢の健康にも留意し、関節の痛みでお困りの際には整形外科にご相談ください。



## ブルーサークルイベントのご案内

(ブルーサークルイベント催し物のご案内)

# 糖尿病週間

糖尿病の発症予防をめざして開催される行事です!  
糖尿病が気になる方、関心がある方!どうぞお気軽にご参加ください

### 11月9日(日) 行事のご案内

<b>尿・血液検査</b> 時間 10:00~10:45 料 参加自由 <small>※検査は新南陽市民病院に糖尿病で通院されていない方。</small>	<b>事前にお申込みが必要です</b> <b>糖尿病食の試食会</b> 500キロロリーを認定した糖尿病食を試食します! 時間 12:20~ 料 25名様 料 1食/100円(当日)
<b>相談会</b> 内科、薬、栄養、運動療法、生活圏を専門職員が相談に応じます。糖尿病治療に関するストレッチやエクササイズ(足の指・爪の手入れ法)実演、薬剤師先生によるブラッシング指導、減塩みそ汁試飲など。 時間 10:30~11:30 料 参加自由	<b>お申込み方法</b> ハガキに「糖尿病食希望」と書いて、「氏名」「住所」「電話番号」を必ず記入し10月17日(金)までに新南陽市民病院へ送ってください。(必着) ※車多数の場合は、抽選とさせていただきますので予めご了承ください。結果につきましては後日ご連絡いたします。
<b>講演会</b> 時間 11:30~12:15 料 参加自由 講師 松谷 朗	

ハナハル展 11月4日(火)~11月9日(日)  
 糖尿病フードモデル(朝・昼・夕食)や、薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士など、専門分野の糖尿病関連のハナハルを展示します。  
場所/新南陽市民病院エントランスホール

ライトアップ情報  
 11月14日(金)は、「世界糖尿病デー」に併い、永寿山公園の風車がブルーにライトアップされます。

新南陽市民病院 総務課 〒746-0017 南陽市東の町2-3-15 TEL.0834-61-2500

当院では、11月14日(金)の「世界糖尿病デー」に際し、地域の方々に糖尿病の理解を深めていただくために左記の日程でイベントを開催いたします。平成17年に第1回目を開催し今年ではや10回目を迎えます。年々参加者が増えており、糖尿病予防への意識が高まっている事がうかがえます。

今年も昨年以上に地域の方々のお力になれるよう市民病院スタッフ一丸となりイベントを盛り上げてまいります。

- | 11月9日(日) | 新南陽市民病院     |
|----------|-------------|
| ●尿・血液検査  | 10:00~10:45 |
| ●相談会     | 10:30~11:30 |
| ●講演会     | 11:30~12:15 |

## 看護部だより

看護部長 福田 豊美

### 看護師災害地派遣

今年の夏は、記録的豪雨による大規模土砂崩れや、浸水災害が各地で相次ぎ、山口県でも岩国市や和木町に甚大な被害がでました。

2011年の東日本大震災をきっかけに、看護師の災害支援に対する意識は高まっており、市民病院でも「市民に奉仕する医療」の理念のもと、昨年からの災害支援ナースの養成を開始しました。この度の岩国市・和木町の土砂災害では、山口県看護協会より災害支援ナースの派遣要請を受け2日間派遣しました。活動内容は、被災者やボランティアの方々の巡回訪問や健康チェックなどでしたが、被災地には大量の土砂が残っており、災害の大変さを実感したところです。災害は、いつどこで起こるかわかりません。その中で、市民病院として災害時の役割は重要となってきます。看護部では今年も災害支援ナースを養成し、病院内だけでなく、院外に向けて活動を広げ、地域の皆様や被災者の方々のお役に立ちたいと考えています。



## 老健だより

介護福祉士 山本 陽子

### 老健夏祭り



8月9日、老健ゆめ風車の夏祭りを開催しました。台風の影響もあり、あいにくの雨でしたが、沢山のご家族に参加していただき、共に楽しい時間を過ごすことができました。

南陽太鼓の演奏やスイカ割り、出店、職員によるソーラン節披露など様々な催し物がありましたが、特に南陽太鼓は皆さんその迫力に圧倒され、とても喜んでおられました。出店では、かき氷やフランクフルト、ノンアルコールビールに焼き鳥、また、射的やヨーヨー釣りなどを用意し、利用者の方々は昔を思い出しながら、ご家族と

楽しいひと時を過ごしていらっしゃいました。職員有志によるソーラン節は、職員一同気合をいれて頑張りました。

短い時間ではありましたが、ご家族と一緒に食べたり飲んだり、話しをしたりと大いに盛り上がりました。老健ゆめ風車は開設10周年を迎えますが、夏祭りは当初より毎年開催している行事です。今後も利用者やご家族の方々に楽しんでいただけるよう、内容の充実を図るべく努力してまいります。

### お薬手帳の意義

お薬手帳とは、自分が使っている薬の名前・量・日数・使用法・併用薬のチェックなどを記録できる手帳です。副作用歴・アレルギーの有無・過去にかかった病気・体調の変化などについても記入できます。

しかし、お薬手帳の意義は、これだけに限りません。3年前の東日本大震災で被災された方は、お薬手帳を持っている方も多くみられました。あまり報道はされていませんが、非難地にお薬手帳を持っておられるのと持っておられないのでは、大きな違いがあることはみなさんもお分かりと思います。お薬手帳は、自分が飲んでいいる薬が記載されていますが、それを見ることで薬剤師や医師はその方の状態がある程度わかります。そのため、迅速に正確な診察をすることができます。

もちろん震災はまれです。しかし、お薬手帳によって安心感を得られた方も多いかと思ひます。これを機に、お薬手帳の意義をもう一度考えてみられてはいかがでしょうか？



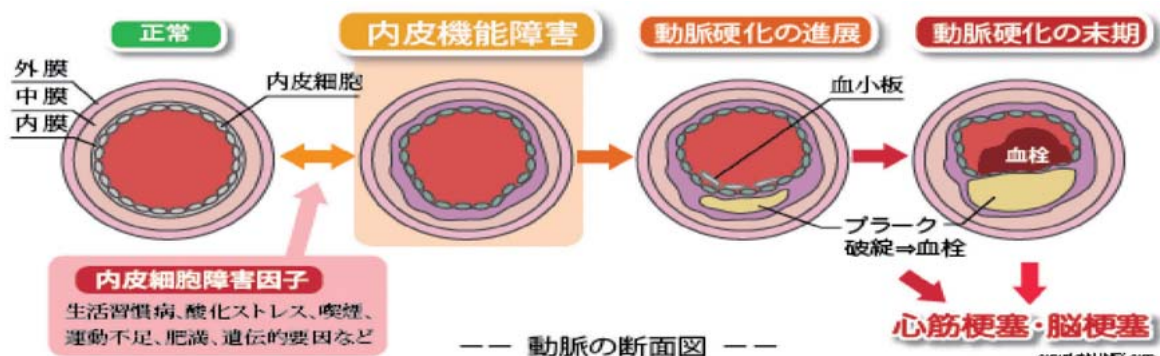
### 動脈硬化の早期発見～FMD検査って何？～

FMD(血流依存性血管拡張反応)検査は、カフで腕を締めその後の血管拡張を超音波で診る検査です。

正常な内皮細胞は、カフを緩めた後に血管拡張物質である一酸化窒素(NO)を放出します。このNOがどれだけ放出されたかは、どれだけ血管が拡張したかを見ることにより分かります。血管拡張が少ない場合は、内皮機能が衰えているという訳です。

脂質異常症、糖尿病、高血圧などの生活習慣病は、動脈硬化と密接な関連にあり、サイレントキラーと呼ばれるように知らず知らずのうちに進行し、心筋梗塞、脳梗塞の原因ともなる恐ろしい病気です。しかし早期の発見で予防できる病気です。最近の研究で、動脈硬化は、血管壁の硬化に先立ち、血管内皮細胞の機能障害が潜行および先行するということがわかってきました。

この血管内皮機能を診るのがFMD検査です。



(株)ユネクスHPより引用

## みなさまの 声

当院では、外来・入院患者さん、お見舞い等の皆さんから様々なご意見ご要望をいただいております。いただいたご意見等につきましては、できることから改善、検討しております。お寄せいただいたご意見等につきましては一階の掲示板に掲示しております。今回は、今までいただいたご意見等の中から選んでご紹介いたします。今後とも叱咤激励をお願いいたします。

### ご意見

・今回の入院は歩けなくなるのではとずいぶん心配しましたが、5階病棟のスタッフの方々の励ましや労りの日々を受け、元気になりました。心よりお礼申し上げます。  
帰宅いたしましたら市民病院の職員の長所を、友人や家族に伝えたいと思っております。看護師さん、花火が良かったですね。

### 解答

・感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございます。  
当院は「市民に奉仕する医療」という基本理念に沿い、患者さんに安心して安全な医療を提供し、様々な面で満足していただけるよう職員一同心がけております。  
今後も、患者さんやご家族の方々に「やさしさ」を持って、診療・看護に専心して参ります。

### ご意見

・優秀な医療・優しい看護スタッフの皆様に見守られながらの入院生活は、苦しいながらも楽しい毎日でした。入院生活の中で思ったことが1点あります。入院生活の中で食事は大切なポイントですが（糖尿病食の）毎日のメニューがワンパターンで食事前のワクワク感がありません！出来れば、日々違ったメニューであれば良かったなーと思いました。

### 解答

・感謝のお言葉ならびに貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。  
食事のメニューの内容につきましては、患者さんの病態に応じた献立をたて調理しておりますが、すみずみまで心配りが出来ず不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。今後は、食事が来るのが待ち遠しいと少しでも思っただけできるよう、献立や盛り付け方等工夫してまいりたいと思います。

## 糖尿病食のレシピ (生鮭の包み焼き)

### 材料(2人分)

・生鮭(60g)……2切  
・なす………1/2本  
・生椎茸………3枚  
・人参………2cm幅分(30g)  
・アスパラガス…2本

### ～つけダレ～

・長ねぎ………1/2本  
・油………大さじ2/3  
・しょうゆ……大さじ1/2  
・みそ………大さじ1/2  
・酢………大さじ1/2  
・はちみつ……小さじ1

～レシピの女王よりアレンジ～



～1人分 165kcal、塩分1.1g～

### 作り方

- ①生鮭は半分に切る。
- ②なすは5mmの輪切り、生椎茸は半分に、人参は薄切りに、アスパラガスは4～5等分の斜め切りにする。  
人参は火が通りにくいので電子レンジで軽く火を通しておくとよい。
- ③フライパンに油を入れ、あらみじんにした長ねぎを加え中火でこんがりするまで炒める。
- ④ ③としょうゆ、みそ、酢、はちみつを合わせてタレを作る。
- ⑤ ④のタレと①②の材料を混ぜ合わせ、クッキングシートに1人分ずつ包む。
- ⑥200～220℃に熱したオーブンで10～15分焼く。

### ポイント

\*本家のレシピは鶏肉とタレを混ぜてありました。色々アレンジ出来るようなタレです。

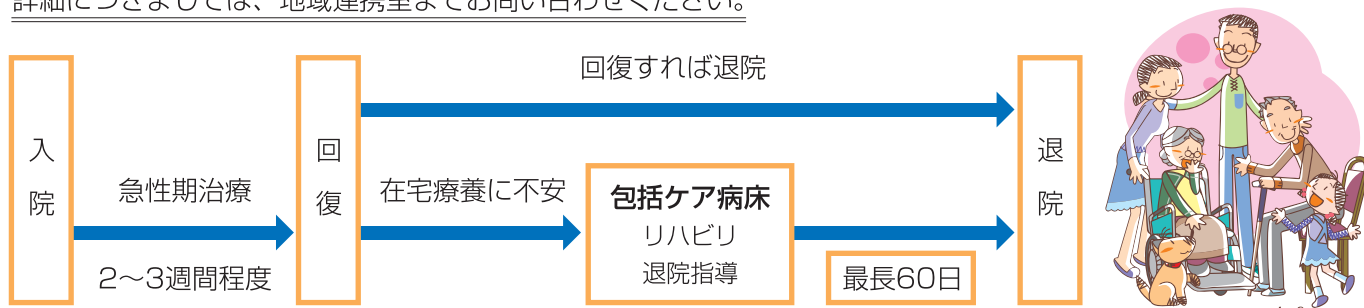
## 地域包括ケア病室開設のご案内

平成26年10月より、当院5階病棟3室（12床）を地域包括ケア病床として運用することとなりました。

地域包括ケア病室とは、急性期医療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安がある患者さんに対し、在宅復帰に向けて医療管理やリハビリ等を行うことを目的とした病室です。主治医・看護師・専従のリハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーなどが協力して効率的な在宅復帰を支援いたします。

入院日数は、最長60日までです。

詳細につきましては、地域連携室までお問い合わせください。



## 医事統計

### ◆月別平均在院日数

(単位：日)

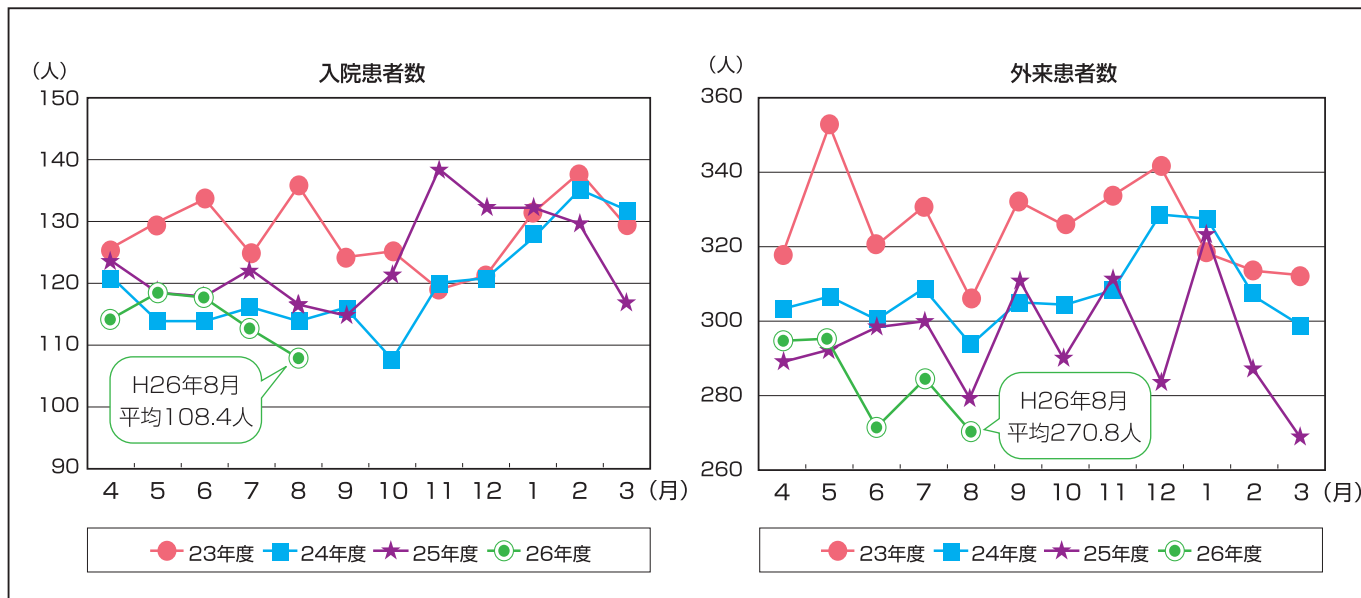
	25年度	26年度	対前年度 (H26-H25)
4月	16.21	17.55	1.34
5月	16.33	19.87	3.54
6月	15.71	18.07	2.36
7月	15.49	18.35	2.86
8月	17.37	19.16	1.79
平均	16.22	18.6	2.38

### ◆月別病床利用率

(単位：%)

	25年度	26年度	対前年度 (H26-H25)
4月	83.6	76.5	▲ 7.1
5月	79.8	79.2	▲ 0.6
6月	78.2	78.1	▲ 0.1
7月	82.0	76.3	▲ 5.7
8月	77.4	72.2	▲ 5.2
平均	80.2	76.5	▲ 3.7

### ◆月別平均患者数推移グラフ



## 外来診察一覧表

受付 8:00～11:30 診察 9:00～

平成26年7月31日～

科別			月	火	水	木	金
内科	午前	1診	松谷 朗	中森 芳宜	松谷 朗	松谷 朗	中森 芳宜
		2診	河野 正輝	田上 耕蔵	河野 正輝	中森 芳宜	河野 正輝
		3診	赤澤 哲子	沖田 幸祐	赤澤 哲子	赤澤 哲子 (沖田 幸祐)	沖田 幸祐
		4診	田上 耕蔵	田中 正和	吉賀 康裕	田中 正和	田中 正和
	検査	消化器	沖田 幸祐	赤澤 哲子	沖田 幸祐	横田 恭之	赤澤 哲子
		循環器	田中 正和	河野 正輝	田中 正和	河野 正輝	
	午後			頸動脈・ 甲状腺工コ一			頸動脈・ 甲状腺工コ一

泌尿器科	午前	月	火	水	木	金
		小西 基彦	小西 基彦	小西 基彦	永田 雄大	小西 基彦

脳外科	午前	月	火	水	木	金
		藤井 康弘	藤井 康弘	藤井 康弘	稲村 彰紀	藤井 康弘

外科受付 (月・火・水・金) 8:00～11:30 (木) 8:00～10:30 外科診察 (月～金) 1診 9:00～ (金) 2診 10:00～

外科			月	火	水	木	金
午前	1診		鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成	橋本毅一郎	鈴木 道成
	2診		—	—	—	—	橋本毅一郎

整形外科 (月・水) 8:00～10:30 (火・木・金) 8:00～11:00

整形外科			月	火	水	木	金
午前	1診		—	武藤 正記	—	武藤 正記	武藤 正記
	2診		小田 裕胤	—	小田 裕胤	小田 裕胤	—
	3診		吉村 健	吉村 健	鎌田 敬子	黒川 陽子	吉村 健

眼科受付 (月・火) 8:00～11:30 (水) 8:00～11:00 (木) 12:30～14:00  
眼科診察 (月・火・水) 9:00～12:30 (木) 13:00～16:15

眼科			月	火	水	木	金
午前			新川 佳代	新川 邦圭	能美 典正	—	休診
	午後		—	—	—	村田 晃彦	

◎ 土・日・祝日はお休みです。

※変更箇所 眼科 … 木曜日非常勤医師 小林 → 村田  
(診察時間は変更する可能性があるため、お問合せください)

### 周南市立新南陽市民病院

お問合せ

〒746-0017 山口県周南市宮の前2-3-15  
TEL 0834-61-2500 / FAX 0834-61-2501

